

平成28年度事業報告書

平成28年1月1日～平成28年12月31日まで

本協会は、平成28年度事業計画に基づき、次の事業を行った。

『公益目的事業 1』

＜プロボウラー及び指導員の認定育成事業＞

1. プロボウラーの資格認定及び登録

男子55回・女子49回プロボウラー資格取得テストを実施した。

受験者数は、男子64名(前年93名)、女子29名(前年34名)であった。

第1次(実技)、第2次(実技)、第3次(筆記・面接・身体検査等)を行い合格者、男子11名(前年21名)、女子15名(前年19名)を正会員として登録を行った。

2. プロボウラーの指導者及び一般の指導者の資格認定・登録事業

インストラクターの資格認定及び登録を行った。

(1)公認インストラクターA級・B級・C級、各合格者の認定と登録を行った。

A級71名、B級154名、C級724名を公認インストラクターとして認定し登録を行った。

(2)認定インストラクター1級・2級の認定と登録を行った。

1級29名、2級167名を認定インストラクターとして、登録を行った。

(3)USBCコーチ認証プログラムレベル1&ブロンズ

プロ男女46名、アマ男女10名合計56名参加。

3. 講座、セミナー、育成事業

(1)専門講習会Part Iを東日本・西日本の2会場で行い、合計40名の参加で行った。

(2)インストラクタークリニックを全国8会場26名の参加で行った。

4. 健康ボウリングスクール講師認定講習会を全国9会場45名の参加で実施

5. ボウリングを通じての医・科学の調査研究

6. ボウリング関係団体が主催する競技会又は講習会の指導・援助

(公社)日本ボウリング場協会が、社会福祉の向上に寄与する活動として障害者の方々も参加する「第50回宮様チャリティーボウリング大会」へプロを派遣し、障害者への指導及び交流を図った。

・開催日 平成28年11月12日(土)・13日(日)

・会場 品川プリンスホテルボウリングセンター

・参加人数 健常者(男女)331名、障害者(男女)118名 合計449名

7. ボウリングに関する刊行物の発行

・メディアガイドブック

・2017プロボウリングカレンダー

8. ボウリング技術及びマナーに関する調査研究、指導及び奨励事業

JPBA全国ジュニアボウリング教室を、文部科学省の後援を頂き(公社)日本ボウリング場協会との共催でボウリングスクールを開催した。

・春休み：センター数及び参加者数 41会場、1,217名

・夏休み：センター数及び参加者数 122会場、4,278名

・冬休み：センター数及び参加者数 27会場、443名

『公益目的事業 2』

1. 競技会開催による普及及び啓発事業

◎主催及び共催トーナメントの開催及び運営を行った。

- ・JPBA シーズントライアル2016 (ウインター、スプリング、サマー、オータムシリーズ各4会場) ※
- ・「ガリレオバンテイヤス杯」第4回プロアマボウリングトーナメント (男女同時開催)
- ・2016 下半期女子トーナメント出場優先順位決定戦 ※
- ・第7回HANDA CUPプロボウリングマスターズ(50歳以上)
- ・ROUND1CUP2016 (男子)
- ・スカイAカップ2016プロボウリングレディーズ新人戦
- ・第18回三湖コリアンカップ(韓国/安養虎溪体育館ボウリング場)
- ・2016プロボウリング男子新人戦
- ・下関オープンロイヤルカップ2016プロアマボウリングトーナメント (男子)
- ・ROUND1Cup Ladies 2016
- ・「HANDA CUP」第48回全日本女子プロボウリング選手権大会 ※
- ・HANDA CUP第50回全日本プロボウリング選手権大会 ※

◎公認トーナメントの運営委託を行った。

- ・スカイAカップ第37回関西オープン(女子)
- ・2016 宮崎プロアマオープントーナメント(女子)
- ・中日杯2016 東海オープン (男女同時開催)
- ・第32回六甲クイーンズオープントーナメント
- ・第11回MKチャリティカップ (男女同時開催)
- ・第39回ジャパンオープンボウリング選手権 (男女同時開催)
- ・コココーラカップ2016 千葉オープン(男子)
- ・第39回JLBCクイーンズオープンプリンスカップ

※印は、プロボウラーのみが参加できる競技会

2. ボウリング競技会の記録、管理及び研究

- (1) トーナメントの公認・承認。
- (2) 競技会規則の制定、調査研究
- (3) 公認トーナメント競技の記録、管理
- (4) 28年度年間優秀者の表彰。

年間優秀者表彰	男 子	女 子
ポイントランキング第1位	川添 奨太	松永 裕美
アベレージランキング第1位	川添 奨太	松永 裕美
賞金ランキング第1位	谷合 貴志	堂元 美佐

(公財)日本プロスポーツ大賞受賞者

功劳賞 尾藤 三千雄理事

新人賞 山田 幸プロ

3. その他本協会の目的を達成するための必要な事業

- (1) (公財)日本ユニセフ協会への協力
- (2) (公財)日本プロスポーツ協会へ理事・評議員を派遣し会の運営に参画した。
- (3) トーナメントプレイヤー講習会を開催した。(1会場・96名参加)
 - ・スポーツにおけるドーピングの防止活動
 - ・暴力団等反社会的勢力に対する対応並びに賭博行為の禁止

『その他の事業』

相互扶助事業

1. 退会慰労金及び功労金

2. 弔慰見舞金

公益社団法人日本プロボウリング協会
平成28年度正味財産増減計算書

科 目	当年度	前年度	増減
一般正味財産増減の部			
[経常増減の部]			
[経常収益]			
【受取入金】	1,500,000	2,000,000	△ 500,000
【受取会費】	76,848,000	76,154,000	694,000
【事業収益】	123,349,960	129,544,109	△ 6,194,149
大会運営収益	94,480,000	99,417,809	△ 4,937,809
その他事業収益	28,869,960	30,126,300	△ 1,256,340
【インストラクター収益】	28,114,540	39,945,529	△ 11,830,989
【寄付金収益】	800,000	800,000	0
【雑収益】	392,019	961,973	△ 569,954
経常収益計	231,004,519	249,405,611	△ 18,401,092
[経常費用]			
【事業費】	202,871,440	218,968,918	△ 16,097,478
大会運営費	85,530,019	89,325,075	△ 3,795,056
プロテスト費	5,591,504	6,238,413	△ 646,909
トーナメント委員会費	598,151	628,644	△ 30,493
インストラクター事業費	20,380,867	31,975,904	△ 11,595,037
広報事業費	9,453,136	10,328,763	△ 875,627
開発事業費	1,509,601	3,211,467	△ 1,701,866
50周年記念事業費	8,366,647	5,672,060	2,694,587
その他	16,752,303	7,362,572	9,389,731
事業管理費	54,689,212	64,226,020	△ 9,536,808
【管理費】	26,889,859	25,851,231	1,038,628
経常費用計	229,761,299	244,820,149	△ 15,058,850
税引前当期一般正味財産増減額	1,243,220	4,585,462	-3,342,242
[経常外増減の部]			
[経常外収益]			
50周年記念事業引当金	0	12,000,000	-12,000,000
経常外収益計	0	12,000,000	-12,000,000
[経常外費用]			
法人税等	0	70,000	-70,000
経常外費用計	0	70,000	-70,000
当期経常外増減額	0	11,930,000	-11,930,000
他会計振替額			